



# 高尾の緑

Vol.133

学校法人トヨタ東京整備学園  
**トヨタ東京自動車大学校**  
Toyota Technical College Tokyo

国土交通大臣指定・文部科学大臣認定  
〒193-0944  
東京都八王子市館町 2193 番地  
TEL 042-663-3211 編集責任者 分須 敦

## 入学おめでとう!! 今年は461人が新たなスタート



4月7日(木)、今年度も無事に入学式が執り行われました。限定的になりましたが家族の参列も実施、オンラインによるライブ配信も同時に行われました。今年度は461名が学籍を取得。上田校長から、先の見通せないコロナ禍のスタートとなり不安もあるが、「明けぬ夜はない」の言葉の通り、明るく、元気に、前向きに取り組んでいきましょうと励ましの言葉をいただきました。また、当校の教育スローガンである「技術を磨け、そして人間性も」についても説明があり、他人に配慮した行動ができ、思いやりの心がある人間性を育むようにと、新入生に向けて話がありました。

在校生代表からは歓迎の言葉とともに、多くのアドバイスを送られ、新入生たちは真剣な眼差しでその言葉を聞いていました。入学時の気持ちを忘れずに、学校生活を頑張ってください!

## 自動車整備士 1級小型・自動車車体・2級ガソリン・2級ジーゼル 国家試験 ▶▶ 355名合格! ◀◀

3月20日(日)に第104回自動車整備技能登録学科試験(1級口述試験5月8日実施)が行われ、今年度は355名が合格をすることができました。今年もコロナ禍の受験だったため、感染予防対策は学校全体を上げて取り組んでおりました。日頃勉強してきた結果を発揮するため、この日に向けて努力をしてきました。このような厳しい状況の中、学生たちが必死になって取り組んできた結果、355名の合格につながりました。自動車整備科では言葉の壁と闘いながら受験する留学生(28名)も全員合格をすることができました。見事合格をした皆さん、おめでとうございます。自動車業界は100年に1度の大変革期を迎えています。その変革期のリーダーを担う存在として活躍してくれることを期待しています。

試験種類	受験者数
一級小型自動車(筆記)	83名 (1級自動車科・専攻科)
自動車車体	22名 (ボデークラフト科)
二級ガソリン	250名 (自動車整備科)
二級ジーゼル	
合計	355名

## 授業用タブレット導入



学生の授業において理解度向上の為、各教室にSurface Go3タブレットを40台導入をしました。授業において回路図への書き込みや、細かい作業に関するスクリーン投影などが可能になり、今まで以上にわかりやすい授業を実施することが可能になりました。



## 新規実習車 続々入荷



春休み期間中に新規教材車が続々と入荷しました。当校では魅力ある実習授業の推進の為、新しい車両を定期的に導入しています。今回導入した車両は、『LQ』『LEXUS RCF』『クラウン』『プリウス』などとなります。どんな授業に使用するかは今後のお楽しみに! たくさんの授業に使用させていただきます。

## 新型コロナウイルス対策関連 第3回職域接種実施

新型コロナウイルス関連対策の一環として、トヨタモビリティ東京株式会社のご協力のもと、職域接種を3月24日に行いました。当日は職員・学生合わせ283人が接種を行いました。当校ではワクチン接種を推奨し、安心・安全な学校生活を目指しています。



## GR TOYOTA GAZOO Racing

## Open Campus



**学校(授業)見学会** 7/22 12:30~15:10  
各年度で授業を体験していただくために、在校生約1,000名の授業風景や施設を見たり、トヨタ直営校ならではの姿を自分の目で確認して下さい。在学生が皆さんをご案内します。



**校内(施設)見学会** 7/30 10:00~12:30  
休校日なので、在校生がいないキャンパスが見られたり、学校見学では見ることができない教材に触れる事も可能です。在校生が皆さんをご案内します。

**ONLINE** 18:11:00-12:00 入室時間 10:50-11:00  
2R:15:00-16:00 入室時間 14:50-15:00  
来校型のオープンキャンパスにご都合がつかない方、PC、スマホで自宅に居ながら、お気軽に参加可能です。



オープンキャンパス申し込みはこちら  
トヨタ東自大TV 動画はこちら

## スペシャル 夏の体験授業

SPECIAL OPEN CAMPUS 2022 in Summer

この夏、トヨタ東京自動車大学校のことをより詳しく知っていただくために、色々なプログラムを盛り込んだオープンキャンパスを開催します。ぜひ奮ってご参加ください!

7/22(金) 7/23(土) 7/24(日)

夏の体験授業+校内見学+選べるランチ 14:00 特別体験プログラム



感染症大状況によっては一部内容を変更する場合がございます。最新の情報はHPからご確認ください。

## トヨタ東京自動車大学校 入学試験情報

1. **AO入試:7月&9月の2回実施!** 一般入試は9月から!
2. **受験生紹介制度** ⇒トヨタ関連企業の社員・卒業生の方
3. **同窓会奨学金** ⇒本校同窓生の近親者が入学された時に奨学金を支給



**TOYOTA**  
TECHNICAL COLLEGE TOKYO  
0120-76-1929

# 進級・入学おめでとう!

## 1級専攻科 田中 飛翔

### Q1. 進級に当たっての抱負

私は1級専攻科に進学しました。進学にあたっての抱負は、企業に入社した時の即戦力になるために日々精進することです。1級専攻科は自動車整備科と違い、故障探求や回路の見方などより深く車のことを学びます。それに加え、車だけでなくマナーや安全管理など、これから身に付けたいいけないことを多く学べます。また、実習場所まで自分達で車の準備やKYTの実施をします。しかし、これらの経験は今後の役に立つと思います。上記のことから企業でも活躍できる様になるための環境に私は置かれていることを実感しています。その為、1日1日の授業を大切にしていきたいです。

### Q2. 在学中にチャレンジしたい事

私が在学中にチャレンジしたいことは、車やバイクを自分の手で整備することです。私は普通科の高校を卒業した為、自動車整備科に入学した時の時は車についてそこまで興味がありませんでした。しかし、自動車整備科に入学してみると全く知識のない自分でも付いて行くことが出来る授業であり、尚且つ先生や友人もい人ばかりで自分に優しく教えてくれました。この環境で過ごしていると、高校の時の自分とは全く違う自動車にとっても興味が出てきて、もっと詳しく知りたいと思いました。そういった経験もあり、今は1級専攻科で毎日自動車について勉強しています。自動車整備科とは違い、より最先端のことを学んでいるため、この知識をいつでもアウトプット出来る様にしたいと思いました。以上のことから、今まで学んだ知識やこれから学ぶ知識を活かして自分の手で整備をしたいです。



## ボデークラフト研究科 坂本 昭太

### Q1. 進級に当たっての抱負

ボデークラフト科で学んだ知識や技術の経験を活かし複雑な損傷を安全第一に丁寧かつスピーディに行えるようなBPエンジニアを目指したいと思っています。就職してから学ぶこともたくさんありますが、入社する前に身に付けられる知識や技術をよく学び、自分自身の技術向上を目指して頑張りたいと思います。また、ボデークラフト研究科は最上級生となるため、一つ一つのことに對して、しっかりと考えて行動し、トヨタの一員として恥じないよう精進します。そして、ボデークラフト科の後輩たちのお手本や力にもなれるようにしたいです。

### Q2. 在学中にチャレンジしたい事

主にはオールペイントのような塗装技術の向上や、パテを使った難易度の高い面出しやプレスライン、丸みのある箇所など難しい技術を向上させたいと思っています。オールペイントに関しては、一度東京オートサロンに出展した車両で実施したことがありますが、一人で全ての作業を行ったわけではなかったので、パネルの足付けやマスキング作業、全塗装を全て一人で、塗りも均一に仕上げられるようになっていきたいです。パテ作業も苦手なので、学校の授業ではしっかりと面を出せるように技術を学び、入社してから苦労しないように頑張りたいと思います。



## 1級自動車科1年 秋庭 慎介

### Q1. 入学に当たっての抱負

私は幼少期から車が大好きで、これまで見ることも乗ること、調べたり語り合うことなど多角的に楽しんできました。これからは自分自身で整備することも楽しみたいという志のもと当校に入学しました。「1級自動車科は難しい」「大変だ」という声もありますが、車に真摯に取り組み授業を楽しむことで乗り越えられると考えています。更に、当校ではラリー活動やジムカーナなどモータースポーツ活動にも注力しているので、積極的に参加して車の本質を体験できればと思います。最終的な目標は皆に頼りにされる明るい整備士になることです。この目標を目指してこれから4年間、邁進していきたいです。

### Q2. 在学中にチャレンジしたい事

私はチャレンジしたいことが3つあります。1つ目はトヨタ検定を取得し、即戦力となる知識と技術を身に付けることです。難関と言われていますが、TEAM-GPなどの教材を活かして取得に向けて頑張りたいです。2つ目はモータースポーツで活躍することです。私は個人的にサーキット走行会に参加するほどモータースポーツが好きです。当校ではラリーやジムカーナなどにも注力しているので積極的に参加したいです。3つ目は英語能力の向上です。将来、身に付けた整備技術をよりたくさんのステージで最大限活用したいと考えています。その為にTOEICなどに挑戦し、自己研鑽していきたいです。



## スマートモビリティ科1年 山口 颯馬

### Q1. 進級に当たっての抱負

私はスマートモビリティ科で資格取得と最先端技術の学習を頑張ります。学士は一般教養を身につけることにより就職先の選択肢の幅を広げることができ、他の資格取得は多くの知識や経験を得られることが出来るので今後の力になります。その為、整備科時代の資格取得とは大きく変わることもあるかと思いますが先生方や講師の方のご指導の下、必ず達成出来るように取り組みます。そして最先端技術の学習は、現在増えているハイブリッド車、電気自動車、燃料電池車などの次世代自動車や自動運転技術に必要な電気の知識を身につけることにより、今後増えるであろう最先端技術に対応出来る知識や能力を身に付けられるようになりたいです。

### Q2. 在学中にチャレンジしたい事

私が在学中にチャレンジしたいことは2つあります。1つ目は自分から勉強を取り組むことです。整備科の時は学習する習慣が国家試験の特訓の時期まで無かった為、最初の頃は少し苦労しました。スマートモビリティ科では大学併修など個人で学習に取り組む時間が増えるので自分から学習に取り組む姿勢、環境づくりを行います。そして2つ目はPCスキルの向上です。PCについて知識や能力があまりないので苦労することが多いと思いますが、少しずつPCスキルを身に付けて学校やプライベートでも思った通りに作業できる様な能力を身に付けたいと思います。整備科時代に取り組んでこれなかったことを新しくチャレンジする学生生活を送りたいです。



## 自動車整備科1年 佐藤 隼人

### Q1. 入学に当たっての抱負

私は中学校の時、職場体験でトヨタのディーラーの仕事を体験したことがきっかけでトヨタの整備士になりたいと思い、この学校に入学しました。そして私には2つの目標があります。1つ目は国家2級自動車整備士の資格を必ず取得することです。理由は自動車整備士になるためには資格が必要だからです。また私はネッツ栃木株式会社社員として学校に学びに来ているため、絶対に資格試験に受からなければなりません。先生方の話を最後までしっかりと聞き、技術を学び、立派な自動車整備士として卒業したいです。2つ目は学校のスローガンにもある人間性を磨きたいです。ディーラーで働くということはお客様に技術を提供します。態度の悪い整備士よりも良い整備士に整備して欲しいとお客様は思うので、誰が見ても人間性が良いと思われる整備士になりたいです。

### Q2. 在学中にチャレンジしたい事

私が在学中にチャレンジしたいことが2つあります。1つ目は多くの検定や資格を取得することです。理由は現場に行った時に、出来る仕事が多い方が伸びるからです。その中でも中古自動車査定士の資格に挑戦したいと思っています。その資格を持っておくことで販売の仕事も任せられる可能性もあるので仕事のできる幅を広げたいと思っています。2つ目は校友会に参加することです。理由は校友会に参加することによって先輩たちの話が聞けたり、他の学科の人たちとも仲良くなれたり、意見も聞けたりと思うからです。自分の趣味を通して色々な人と関わってみたいです。



## セールスエンジニア科1年 後藤 貴紀

### Q1. 進級に当たっての抱負

私は3月に行われた国家2級自動車整備士試験に合格し、トヨタセールスエンジニア科に進級することが出来ました。これからは、自動車整備科で学んだ知識をどのような形で活用できるかを考えながら、2年間セールスの基礎をじっくり学んでいきたいと思っています。そして、コミュニケーション能力を高め、どうしたらお客様に信頼される営業スタッフになれるのかを積極的に考え行動していきたいです。セールスの勉強だけでなく、大学併修も一生懸命に取り組む、学士を取得して人間性にも磨きをかけていきたいと考えています。

### Q2. 在学中にチャレンジしたい事

私が在学中にチャレンジしたいことは3つあります。1つ目はお客様とスムーズに会話ができるように、ボキャブラリーを増やしていくことです。そのためには、読書をしたり、友人だけでなく色々な世代の方と会話をするように心掛けていきたいです。2つ目ですが、今の時代は色々な国の方と接する機会が増えると思うので、TOEICにチャレンジして、世界各國の文化に積極的に触れていけるように準備していきたいです。3つ目はより良い営業スタッフになるためにトヨタ車だけでなく、国内外の他のメーカーの車にも興味を持ち、自動車全般に詳しくなりお客様の信頼を得られるようになりたいです。



## ボデークラフト科 石田 悠

### Q1. 進級に当たっての抱負

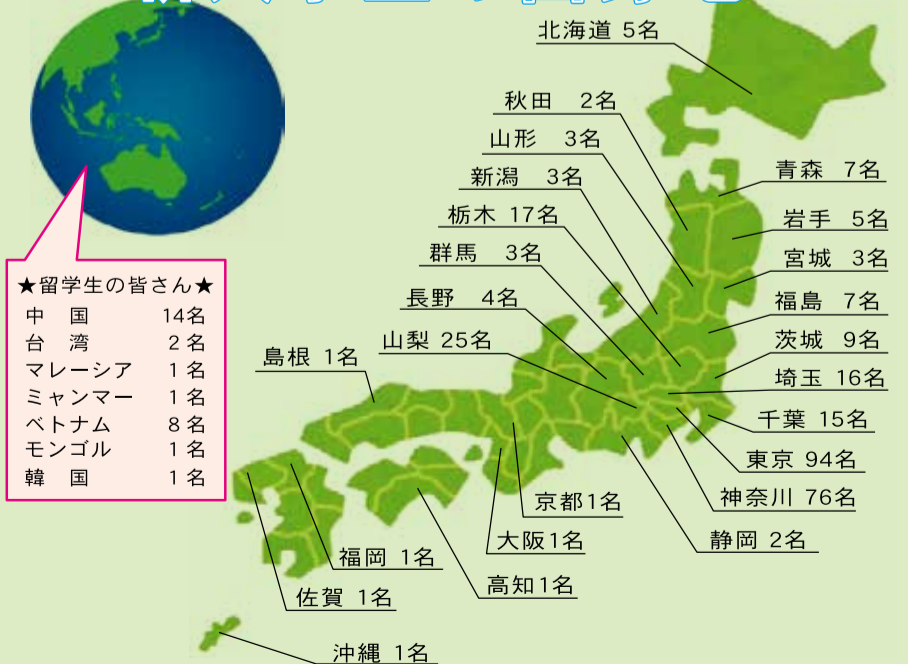
トヨタ東京自動車大学校に入学して早くも2年が経ってしまいました。入学当初は車に対して知識もなく、もうすぐ社会人になるという自覚をあまり持っていなかったように思います。ですが、就活の経験やより専門的な内容の勉強をしていく中で、現場のことを考える行動することが大切だと深く感じるようになりました。ボデークラフト科へ進級するにあたり、現場の仕事に直結してくる板金や塗装について学んでいきます。私自身、板金塗装関係にはとても興味があったので、ボデークラフト科の授業はとても楽しみです。社会人になるという自覚を持ち、知識や技術そして人間性も高めていけるように努力していきたいです。

### Q2. 在学中にチャレンジしたい事

2年間の整備科を経験し、ようやく憧れていたボデークラフト科へ進級することが出来ました。私自身、板金塗装関係にはとても興味があり授業が受けられるのを楽しみにしていました。より良い整備士になる為にも積極的な行動をし、現場で通用する技術や知識を身に付けたいです。また、私は整備科課程中に就職試験を受けました。そこで現場の作業を見せて頂く機会があり、調色の作業や、実際に車両に塗装を行っているところを見ることができました。現場で働いている方々は行動にメリハリがあり確かな技術、そして人間力に溢れていました。私も現場で働いている先輩方のように技術・知識・人間力を身に付けられるように日々精進していきたいです。



## 新入学生の出身地



# SUPER GT Round2 Fuji

## メカニック体験



### 1級自動車科4年 青田 俊昭

メカニック体験に参加するにあたり、プロの世界というのは緊張感が漂い、自分の居場所があるのか不安でしたが、実際は監督やメカニック、ドライバーやスタッフの方々全員が明るく接してくださり、私も伸び伸びと活動することができました。私は今回の活動を通じてGreen Braveの皆さんから「チームワーク」の大切さを学ぶことができました。レース期間中、チーム全員が常に会話をしている、明るく、楽しい環境でレースに臨んでいました。そういったチームワークの良さや環境づくりが出来ているからこそ、何かあった時に相談し、解決に向けて迅速に対応できるのだと思いました。今後はメカニック体験を通じて学んだことを学校へと持ち帰り、資格取得に向けて多くの人と手を取り合い、協力しながら1級整備士を目指し、そして就職してからもサービススタッフ全員で協力して、お客様に良いものをお届けできるよう、この経験を活かしていきたいと思っております。埼玉トヨペットGreen Braveの皆さん、今回は貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

# 新入生 プロジェクトアドベンチャー & 高尾山 登山



1年生は4月12日～15日の間に新型コロナウイルス感染対策を行い、プロジェクトアドベンチャーを校内で実施しました。また、4月28日に学校の近くにある高尾山を登ってきました。プロジェクトアドベンチャーとは、専門のインストラクターの指導の下に、学生同士で協力し合わないと達成できない課題を与えられ、学生が自分達で考え、実行し課題にチャレンジするという内容です。入学して間もない為、初めはお互いに気を使ってしまい、うまくいかなかった場面も多く見受けられましたが、20～30分位経つとすっかり仲間意識が芽生え、楽しそうに課題にチャレンジしていました。また高尾山登山は、プロジェクトアドベンチャーで出来た仲間同士で、声をかけたり励まし合ったりしながら全員で登頂し、自然を満喫し、会話を楽しみながら下山しました。この2つのイベントで、友達も出来て仲間同士で協力しながら授業に取り組めるようになりました。

# TOKYO AUTO SALON 2022



今年の1月14日から16日にかけて、TOKYO AUTO SALON 2022が幕張メッセにて開催されました。今年はONLINE AUTO SALONに加え、2年ぶりに会場での車両展示を行いました。学生たちも現地入りし来場したお客様の対応や会場レポートのインタビューを受けていました。今年も次のオートサロンに向け動き出していきます。応援よろしくお祈りします。

# TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge



### 自動車整備科2年 岡野 巨輝

私は今回、長野県で2年ぶりに開催されたTGRラリー八ヶ岳茅野戦にコ・ドライバーとして参加してきました。トヨタ東京自動車大学校としては今シーズン初めての参加であり、また私もラリーというモータースポーツに参加するのは初めての体験で、慣れない環境や緊張する中、先輩と協力し、タイムアタック区間の一つではアクアクラス内1位のタイムを出すことができ、次につながる結果が残せました。今回得た知識や経験を活かし、次の大会などではドライバーとして入賞を目指していきたいです。また、これからは2年生という先輩の立場で学校生活を送っていくので、後輩たちの見本になっていけるよう自分自身を見つめ直すことを意識していきたいです。そして、私は今年で20歳になり、成人年齢も引き下げられ、今まで以上に一つの行動に責任を持たなければなりません。これからもトヨタグループの一員という自覚を持ち、今一度気を引き締め直して、学校生活を過ごしていきたいと思っております。

# 未来を応援!こちら就職支援課!!

就職支援課は、文字通り皆さんの就職活動(就活)をサポートするところです。1年生の皆さんは「この前入学して、早くも就職?」かもしれませんが、就活の時期はすぐそこですよ。クルマは現代社会にとって欠かせないもの、そしてクルマは整備をするから快適に乗ることができます。だから整備士は大切な存在、とても安定感抜群の職種なのです。整備士を目指したことを誇りに思って、トヨタ東自大で学んでくださいね。とはいえ新入生は授業に慣れてきたくらいのタイミング、まずは遅刻欠席をしないように時間と健康の管理をしましょう。「もう遅刻欠席しちゃった～」という人は、再発防止をして元気に、そして笑顔で当校しましょう。

from 相談室

開室日 毎週 火・木曜日  
直通電話 042-663-3352  
E-mail refre.ttct@gmail.com



新型コロナ感染拡大が収まらない日々の中、私たちの行動は、漫然と継続していることが多いのではないのでしょうか?【個人の人生のかなりの部分は偶然に起こる予期できない事によって左右されることが多く、偶然に対してポジティブなスタンスにいるほうがキャリアアップにつながる】とある心理学者が発表しました。漫然とした行動を、『好奇心』を持ち、自分なりの『こだわり』を持ち、少しイメージと違った結果になっても『柔軟性』を持ち、いつかは自分のキャリアの役に立つ『樂觀的』に捉えて、多少の『リスクもある』行動を試してみる。この5つのスキルが変化の激しい現代社会を生きる私たちにとって必要だと思います。さあ少しの勇気を出して、自分事トレーニングをしてみませんか?きっと将来に繋がるはずですよ。でも一緒に将来を語るのに相談室があることも忘れないでくださいね。待っていますよ。

# ～レターフォーム卒業生～ 神奈川ダイハツ販売株式会社 相模大野店/U-CAR相模大野工場長 菊池 麻美さん 専門科29期卒



相模大野店には当校卒業生が多数在籍!!

私は、エンジニアとして入社、3年目で検査員、13年のエンジニア経験後に淵野辺店で工場長、現在は相模大野店に勤務しています。入社した頃はお客様が男性エンジニアを信頼する雰囲気も感じましたが、おとなしかった私も話せるように変化し、現在はわかりやすいとお言葉、名前を呼んでいただく、店が変わっても付いてきてくれる方なども居られます。弊社の持つアットホームな雰囲気の上司や仲間を支えられ、後輩が新たな作業をできるようになる、直ったことをお客様に感謝される姿を嬉しく見えています。



工場長 菊池 麻美さん

## お世話になった先生方



太田 三千雄 先生

1973年、高等部(現:自動車整備科)3期生として入学。卒業と同時に職員に採用して頂き、半世紀の間無事にやってこれたことを、本校及び関係者の皆様に心からお礼を申し上げます。  
学生諸君には、「好きなことを学べる」という環境を作ってくれている周りの方々に感謝し、また、それを選択した自分にも自信を持ち、勉学に励んで頂きたい。  
今後は、好きな「物づくり」を中心に残り3分の1の人生を楽しみます。  
自動車業界が大きく変化する昨今、時代の先端を行く、トヨタ東京自動車大学の今後の発展を楽しみにしています。



黒沢 茂 先生

1987年に入学してから35年余りが経ち、ここで退職することとなりました。皆様には多方面に亘り、有形無形の助力を頂き、我が儘ながら思い通りに楽しく、仕事をして来られたことを大変感謝しております。  
この仕事には機械相手の職人気質も必要ですが、法を守り、機械を通して人に寄り添うものでもありと強く思っているため、これから整備士を目指そうとする人は「使命感のある整備士」を目標として頑張りたいと思います。  
今後も当校の発展と皆様方のご健康とご活躍を心からお祈り申し上げます。ありがとうございました。



今井 亨司 先生

1990年9月に入学し、30年以上にわたり、お世話になり、皆様ありがとうございました。お陰様で3月末、無事に職務を終えることができました。その間に多くの学生を送り出し、卒業後に会社で活躍している様子を見聞きして嬉しく思っています。在職中は毎日、その若い学生達と付き合うことにより、常に若い気持ちを維持できてリフレッシュしていたと感じていました。今後は、この勢いを活かして第二の人生を充実させて過ごしたいと思います。  
皆様も健康に留意され、更なる自動車業界でのご活躍を期待しています。それではお元気で。



橋本 佳輔 先生

刺激のある日々が多く、非常に充実した毎日を送ることが出来たと思っています。この貴重な経験が出来たのも、職員の方々や、学生の皆さんのおかげです。学生の皆さんの成長には本当に驚かされ、自分自身ももっともっと頑張らなくてはと思わされることが多々あり、私も一緒に成長することが出来たと思います。埼玉トヨペット株式会社に帰任後は、学んだこと・経験したことを今後に役立てて参りたいと思います。今後も学校に顔を出させていざいただく機会もあるかと思いますが、その際は是非よろしくお願致します。2年3ヶ月間、本当にありがとうございました。

## 新 職 員 紹 介



金森 章 先生

3月よりお世話になっております。(株)トヨタカスタマイジング&ディベロップメントより参りました。前職で培ったメーカーならではの経験を活かし、学生たちに車業界の楽しさや、整備士としての知識、技術の大切さを教えていきたいと思います。



鈴木 悟史 先生

4月から1年生の担任をさせていただきます事となりました。昨年度卒業したばかりの、学生と近い職員という立場を活かし、楽しい授業を目指しつつ、悩み事、相談事には真剣に寄り添えるように頑張りますので、よろしくお願いいたします。



半田 祥大 先生

4月より教育支援課でお世話になっております。皆さんが学びに集中できるようサポートしてまいります。気になること、相談事があれば気軽に声をかけて頂ければ嬉しいです。よろしくお願い致します。



佐藤 学 先生

今年1月に千葉トヨタ自動車(株)から出向で参りました。2年間の期限での出向となりますので、2年後振り返った時に大変だった事も良い思い出になっている様に学生のみなさんと一緒に取り組む所存です。どうぞよろしくお願致します。



岡安 亮平 先生

1月から埼玉トヨペット(株)より参りました。これまで現場の整備士16年間で培ってきた知識、技術、経験を学生に伝え、これから社会人になる学生達をトヨタの名に恥じぬ様、立派な社会人として育てていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いたします。

### 多大なご寄付をいただきました

- ネットトヨタ高崎株式会社 様
- アイアンドアイ株式会社 様
- トヨタユナイテッド静岡株式会社 様
- 松浪 良樹 様 (順不同)

### 学生フォーミュラにご支援ありがとうございました



- 埼玉トヨペット株式会社 様
- ネットトヨタ静岡株式会社 様
- 栃木日野自動車株式会社 様
- トヨタI&Iグループ 様
- ダイハツ東京販売株式会社 様
- トヨタカローラ山梨株式会社 様
- 神奈川ダイハツ販売株式会社 様 (順不同)



ご寄贈・ご寄付いただきましたものは、大切に、そして、有意義に使用させていただきます。誠にありがとうございました。

(本掲載は2021年10月~2022年3月の期間にお申し込みをいただいたものとなります)